

# 第六十七回 帝國議會 議院 政府貸付金處理ニ關スル法律案委員會議錄(速記)第七回

衆議院

議會

會議

昭和十年二月二十七日(水曜日)午前十一時 開議

出席委員左ノ如シ

委員長 丹下茂十郎君

理事深澤豊太郎君 理事小谷 節夫君

理事松田 正一君

本田 義成君 川口 義久君

渡邊幸太郎君 長田 桃藏君

河野 一郎君 立川 太郎君

荒川 五郎君 松田竹千代君

中村 繼男君

同月二十六日委員増田義一君辭任ニ付其ノ

補闕トシテ松尾四郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 高橋 是清君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官男爵 矢吹 省三君

大藏參與官 豊田 収君

大藏省主計局長 賀屋 興宣君

大藏書記官 入江 昂君

○丹下委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、一寸念ノ爲ニ本田君ニ申上ゲマスガ、今内務大臣ノ出席ヲ要求シテアリマスガ、大藏省ノ政府委員デ足リマス事ガアリマシタラ、質疑ヲシテ戴キマス

○本田委員 大藏省ノ主計局長ガ居ラレヌト、一寸困ルノデス

〔今豫算總會ニ居ルノデ呼ビニ行ッテ居ル」ト呼フ者アリ〕

○河野委員 休憩願ヒマス

○丹下委員長 ソレデハ暫時休憩致シマス

午前十一時四分休憩

午後三時十分開議

○丹下委員長 ソレデハ午前ニ引續キマシテハ預金部ガ直接貸シテ居ツタノデアリマスガ、ソレ以外ノ市町村ニ付キマシテハ、預金部ノ人員ガ極メテ僅カデアリマスルノデ、各市町村ノ財政状態ヲ調べテ貸スト云スガ、ソレ以外ノ市町村ニ付キマシテハ、

今此處デ政府ガ委員會ヲ御作リニナツテモ、體ノ事情カラ考ヘマシテ、今迄回収ガ非常ニ困難ニ陥ツテ居リマスル此政府貸付金ヲ、回収スルコトハ恐ラク困難デハナイカ、何等カ地方ノ農村經濟ノ事情ガ變ルトカ、其他ノ一般經濟事情ガ變ツテ參リマスルナラバ別デアリマスガ、現狀ノ儘デハドウ云フ

方法ヲ御執リニナツテモ、回収スルコトハ困難デハナイカト思フノデアリマスガ、大藏

預金部長 金子 隆三君

○河野委員 此機會ニ政府委員ニ御尋致シ

タイノハ、是ハ獨リ神奈川縣ダケデハアリマセヌガ、大體震災ニ遭ヒマシタ府縣、並ニ震災ニ遭ヒマセヌデモ、非常ニ地方財政

ノ窮迫シテ居リマス處ニハ、政府ガ預金部

ノ資金其他ノ資金ヲ貸付致シマス際ニ、府縣ヲ經由シタノデハ貸付ヲ致シマセヌデ、特

ニ勸業銀行、農工銀行ト云フヤウナ中間機

会ノ保證ノ下ニ貸付ヲシテ御出デニナリマ

スガ、是ハ私ノ解釋シテ居ル通リニ、地方

ノ財政ノ状態ガ悪イカラ、唯府縣ヲ通ジテ

貸シタノデハイカスト云フコトデ、サウ云

フ方法ヲ執ツテ御出デニナルノデアリマス

カ、ドウデスカ、御答ヲ願ヒマス

○金子政府委員 従來六大城市ニ付キマシ

テハ預金部ガ直接貸シテ居ツタノデアリマ

スガ、ソレ以外ノ市町村ニ付キマシテハ、

預金部ノ人員ガ極メテ僅カデアリマスルノ

デ、各市町村ノ財政状態ヲ調べテ貸スト云

スガ、ソレ以外ノ市町村ニ付キマシテハ、

回収スルコトハ恐ラク困難デハナイカ、何

等カ地方ノ農村經濟ノ事情ガ變ルトカ、其

他ノ一般經濟事情ガ變ツテ參リマスルナラ

バ別デアリマスガ、現狀ノ儘デハドウ云フ

方法ヲ御執リニナツテモ、回収スルコトハ

難デハナイカト思フノデアリマスガ、大藏

付託議案  
政府貸付金處理ニ關スル法律案(政府提出)  
不動産融資及損失補償法中改正法律案(政府提出)  
産業組合中央金庫特別融通法中改正法律案(政府提出)

大臣ハ如何ニ御考デアリマスカ

○高橋國務大臣 成程今日ノ狀態デ今俄ニ取立テヨウトスレバ餘程困難ニハ違ヒナイ、併シ從來カラモ、特ニ方法ヲ立ツテヤラナケレバナラヌモノデアッタラウト考ヘラレル、此儘捨テ置イタナラバ、矢張借りタモノヲ、貰ッタモノノヤウニ考ヘヤセヌカト云フ心配モアル、サウカト云ツテ一方ニ於テハ、正直ニ返シテ來テ居ル者モアル、又一方カラ云フト、返セル者デアッテモ返サズニ居ル者モナイトハ言ヘナイ、此時ニ於テツ整理シテ、無理ノナイヤウニ、眞ニ其力ヲ計リ、サウシテ其機構ノ効ヲ害サナイ程度ニ於テ、サウ云フ誤ッタ考カラ、不能ニ終ルコトノナイヤウニシテ勉強サシテ、彼等ニ返済ノ義務ノ觀念ヲ強ク持タシテ、整理ノ方法ヲ立テ、ヤル必要ハナカラウカト考ヘテ居リマス、此不景氣ノ際ニ於テ、無理ニ取立テヨウト言フノデハナイ、學校ヤリマスカラ、其一方ノ効ヲ阻害スルヤウナ程度ニ之ヲ寄付ケル積リハ、毛頭ナイノデアリマス

○河野委員 大臣ノ御言葉大變能ク拜承致シマシタガ、此際進ンデ御尋シタイノハ、只今ノ御言葉ノ中ニモ、眞面目ニ返シテ居

ル者モアルシ、必シモ不眞面目デ返サヌトハ言ハヌケレドモ、ヤレバヤリ得ル者モアガ、大藏當局ニ於テ御調査ニナリマシタ結果、返サウトシテモ返セナイト云フ、非常ニ氣ノ毒ナ事情ニアルト云ノガ、大體ドト云フ實情ニアルト御調査ニナツテ居ルモノガドノ位ト云フコトヲ、一ツ御説明願セタイト思ヒマス

○賀屋政府委員 只今ノ御尋デアリマスルガ、此貸付金ニ付キマシテハ、前ニモ御説明申上ガタト存ジマスルガ、元金ノ償還ヲ暫時猶豫致シマストカ、又償還ノ年賦ノ年限ヲ延バスト云フコトハ、法律ノ御協贊ヲ得マシテ初メテ出來ルコトデアルノデアリシテ、只今ノ政府ノ考ハ、極ク大キナ自治團體ニ付キマシテノ、多少調査致シテ考ヘテ居ルコトモアリマスガ、此貸付金ハ御承知ノ如ク、國ガ直接府縣ニ貸シマシテモ、ソレハ幾多ノ町村ニ轉貸サレテ居ルト云フ状態デアリマシテ、其多數ノ町村ガ一々ドソニ付テハ、是ハ主トシテ内務省デ御調査ニ付テ、具體的ニ其計畫ハ出來テ居リマセ

ル者モアルシ、必シモ不眞面目デ返サヌトハ言ハヌケレドモ、ヤレバヤリ得ル者モアガ、尙ホ實際ヲ調べマシテ、農村不況等ノ云フ次第デアリマスルカラ、其貸付金ノ整理ヲ致ス結果、十年度ニ相當ノ歲入ガアルモ、極メテ慎重ヲ期シマシテ、大體府縣及市——市ハ相當ノ償還能力ガアルデアラウ、併ナガラ府縣ヲ經由シマシテモ、ソレハ市ニ非ズシテ、町村ニ轉貸致シテアルヤウナ場合ニ於キマシテハ、其町村ガ償還致シマセヌト、府縣ガ之ニ代ツテ償還スルト云フコトハ、大體困難ノ場合ガ隨分多イノデゴザイマス、隨テ町村ノ償還能力ト云フコト考ヘマスノニ、近年打續ク農村ノ不況ニ遭ツテ居ルノデアリマシテ、中ニハ相當財政狀態ノ良イ町村モアラウカト存ジマスルガ、一般ニハ相當困難致シテ居ルト思ハレマス、只今第一ノ歲入ニ見込ンデ居リマスマス、只今第一ノ歲入ニ見込ンデ居リマスモノニ付テハ、東京府以外ニ於キマシテハ、

レバ、取レナイト云フモノガ相當多數アルタイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ参考カト云フコトモ、今申上ゲタヤウニ分ツテ居リマセヌカラ、一應全部見込ンデアリマスガ、尙ホ實際ヲ調べマシテ、農村不況等ノ影響ニ拘ラズ、特殊ノ事情デ財政ノ宜シイ町村ガアリマスレバ、是ハ調査ノ上、相當ノ償還計畫ヲ立テヨウト思ツテ居リマス、大體ノ心持ハ右申上ゲタヤウナ次第デアリマス

○河野委員 政府委員ノ御答辯ノ中デ、少シ分ラナイ點ガアリマスカラ、重ネテ一ツ御尋シタイノデアリマスガ、一時ニ全部返サセルヤウナ積リデオイデニナルノデアリマスカ、ソレトモ一應サウ云フ案ハ立テルケレドモ、實際調べテ、實情ニ依ツテ、ソレヲ順次適當ニ勘辨シテヤラウ、暫ク延シテヤラウト云フヤウナ意味合ナノデアリマスカ、更ニ第一次、第二次ト云フ風ノ御言葉デアリマスガ、此法案ニ依ツテ出來マス委員會ハ、此貸付金ヲ此際纏メテ、其委員會ニ其條件、今後ノ處理ヲ全部——ソレハ無論項目別ニナリマスセウガ、一波リ掛ケテ、サウシテ例ヘバ只今ノ府縣ヲ通ジテ町村ニ貸付ケタ金ヲドウスルカト云フコトニ付テ、其委員會ニ決定セシメテ、ソコデ一切

府縣ヲ經テ町村ニ貸付ケタ金ヲ、何年カラ取始メヨウトカ、ドウ云フ償還計畫ヲ立テサセヨウトカ云フコトヲ、今直グニ御決メニナルノカ、乃至ハ三年五年先マデ此委員會ヲ續ケテ置イテ居ツチ、時々刻々適當ニ委員會ヲ開イテ、其償還計畫ヲ立テサシテ、委員會ニ付議シテ御遣リニナル意味デアルカ、ソレ等ノ點ニ付テ詳細ニ御説明願ヒタイト思ヒマス

○賀屋政府委員 只今私ガ第一次、第二次ト申上ゲマシタノハ一寸異リマシタ考デ、詰リ國庫カラ直接貸付ヲ受ケテ居ルモノヲ

第一次、ソレカラ更ニ轉貸ヲ受ケテ居ルモノヲ第二次ト申上ゲタト存ジマスガ、今ノ貸付金ノ整理案ニ付キマシテハ、第一次ニハ今ノ條件通リニ取立テルコトニシテ置イテ、其後順次緩和スペキモノヲ考ヘテ行ク、斯ウ云フ方法ニハ今依ラナイヤウニ私共考ヘテ居リマス、先ヅ初メカラドノ位ノ償還能力ガアルカドウカト云フコトヲ考ヘマシテ、緩和スペキモノニハ緩和シタ案ヲ最初カラ立テタイ、斯ウ致シタイト思ヒ

○河野委員 大臣ニ御尋スルヤウニシテ大體考ヘテ居リマス、之ニ付キマシテハスカ

○賀屋政府委員 サウ致シマスト其案ハ今既ニ御持合セニナルノデアリマスカ、是カラ御作リニナルノデアリマスカ、如何デアリマス

○河野委員 サウ致シマスト其案ハ今既ニ御持合セニナルノデアリマスカ、是カラ御作リニナルノデアリマスカ、如何デアリマス

○賀屋政府委員 ソレハ是カラ作ルノデアルマス

○丹下委員長 成ベク大臣ノ答辯ヲ要スルコトヲ先ニ進メテ、事務上ノコトハ後デ政

府委員ニ御尋スルヤウニ願ヒマス

○河野委員 大臣ニ聽イテ置イテ戴イテ、

○丹下委員長 成ベク大キナ點ダケヲ先ニ

大臣ニ御尋スルヤウニシテ戴キタ

○河野委員 サウシマスト、今マデ永年政

府ノ國庫ノ貸付金ガアツテ、ソレガ今日ノヤウニナツテ居ツタモノヲ政府ノ方デ調査セラ

レテ、斯ウ云フ案デ、之ヲ委員會ニ掛ケテナツタノデハナイカト、甚ダ是ハ失禮ナ解釋

○賀屋政府委員 只今ノ御話デアリマスガ、政府ハ斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、大體参考表デ御配付申上ゲマシタヤウニ、

モ調査シヨウト云フコトデハ、物ノ順序方

イ、斯ウ云フ風ニ思ツテ居リマス

○高橋國務大臣 政府委員ニ御答致サセマニ、此委員會ガ出來ルト云フノガ、物ノ順

序デヤナイカト思フ、初メカラ唯貸付ケテアル金ガチットモ取レナイデ、宜イ加減ニス

○賀屋政府委員 只今ノ御話デアリマスガ、政府ハ斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、大體参考表デ御配付申上ゲマシタヤウニ、

最モ貸付金ノ金額ノ大キイ、且ツ年々ノ償還額ノ多イモノハ東京府、東京市、神奈川

縣、横濱市デアリマス、之ニ付キマシテハスカ

ニ掛ケテヤルノダ、其爲ニ委員會ガ必要デ

決メルノダ、議會デ一々ヤラヌデ、委員會アルト云フノデ、委員會ヲ御作リニナルト

云フノガ本筋ダト私ハ思フ、マダ案ガ出来テ居ラヌ、調査ハ是カラスルノダ、鬼ニ角

委員會ヲ作ツテ置イテ、ソレカラヤルノダト云フノデハ、少シ話ガ前後シヤセヌカト思

フ、ソレモ非常ニ急イデ之ヲ取立テナケレバナラヌ、去年カ、藤井前大藏大臣ガ、大

體明年度ノ豫算ニ、是マデモ回収額ヲ見込

マウト云フ御計畫ヲ爲スツサウデス、所ガソレガ色々支障ガアツテ、旨ク話ガ行カナ

カツタカラ、ソコデ其後ニ兎ニ角委員會ヲ

作ツテ置ケト云フノデ、此法案ヲ御提出ニ

ルト大體考ヘテ居リマスカラ、之ニ付キマシタヤウニ、私共ノ方デハ今農村ノ窮乏

ノ折柄、之ヲ急ニ取立テルコトモ困難デア

シテモ、比較的優良ナル町村等ヲ拔出シマ

シテ、計畫ヲ立テルト云フコトモ相當出來ルダラウト思ヒマス、御協贊ヲ得マシタナラバ、直チニソレニ著手致シマシテ、サウシテ原案ヲ作ッテ、本年度成ベク早ク委員會ニ掛ケタイ、斯ウ思ッテ居リマス、相當マニア色々前カラ考ハ進ンデ居リマスガ、委員會ニ掛ケル原案ガ只今出來ルト云フ所マデ參ッテ居リマセヌ、實ハ案ヲ作リマシテモ、此法律案ノ御協贊ヲ經テ居リマセヌト、先刻申上ゲマシタヤウニ、政府ハドウモ緩和致スコトガ出來ナイノデ、是ガ出來マシタナラバ直チニ其具體案ノ作製ニ掛リタイ、サウシテ先ヅ此十年度ノ仕事トシテ間ニ合セル、斯ウ云フ積リデ居リマス

見タイト想フノデアリマスガ、甚ダ手續上怠慢ナ、又準備、調査ガ杜漏ナ點ガ私ハアルノデヤナイカト思フ、案ヲ御出シニナッテカラ、委員會ニナッテ、サウ云フヤウナコトヲ御始メニナッタンデヤナイカト云フ氣ガスルンデスガ、サウ云フ事ハマア今日ハ折角大臣モ御見エニナッテ居リマスカラ、大臣ニ對スル御尋ヲ是カラシマスガ、十分一ツ内務當局ト打合セテ、調査ヲセラレテ、此委員會ニ一ツ資料ヲモウ少シ御出シヲ願ツタ方ガ、私ハ便宜ダト考ヘマスカラ、サウ御願シテ置キマス

ソレカラ大臣ニ御尋シタイノデアリマスガ、町村交付金ヲ必要トスル意見ハ、現在各政黨ニ於テ非常ニ有力ナンデアリマスガ、此町村交付金ニ付キマシテハ、大藏大臣ハ大藏大臣ノ御意見ガアツテ、餘り贊成デナイト云フヤウナコトヲ私聞イテ居リマスガ、ソレハ又別ト致シマシテ、現在ノ地方自治體ニ於キマシテ之ヲ町村交付金ノ形ヲ採ルカ、乃至ハ政府ガ殊ニ熱心ニヤツテオイデニナリマス所ノ自力更生ニ對シテ、或る程度ノ活ヲ入レテヤルベク、產業方面ノ資金ヲ出シテヤルトカ、乃至ハ一般農民、商工方面ノ補助金ヲ、モウ少シ現在ノ補助ノ方法ヲ變ヘテ、直接產業ニビックリト當嵌マ

ルヤウナ方法デ、何トカ一ツ活ヲ入レテヤ  
ルト云フヤウナコトガ、必要ナ時機デハナ  
イカト思フノデアリマスガ、大藏大臣ノ御  
意見ハ如何デアリマスカ

○高橋國務大臣 ソレハ今御述ニナツタ方  
法ハ、或ハ皆地方ノ状態ニ依ッテハ用ヒナケ  
レバナラヌ方法カモ知レマセヌ、私ノ言フ  
ノト、世間ノ此頃謂フ、又アナ夕方ノ謂フ  
交付金ト唱ヘルモノト、地方ノ産業ヲ發達  
サセル、或ハ困憊シテ居ル者ヲ救助スル、  
サウ云フ目的ハ違ハナイグラウト思フ、  
唯是ノ目的ヲ達スル爲ノ手段ガ、從來ノヤ  
ニ所謂ヨク言フ總花式ニ行クノハ私ハ功  
ヲ成サヌト思フ、是ハドウカ、個々ノ農村  
ニ付テ調査ラシテ、此農村ヲ是カラ一ツ精  
神的ニモ、經濟的ニモ活カシテ行ク途ハド  
ウスレバ宜イト云フ、其農村ノ實情ニ付テ  
適正ナ方法ヲ案出シテ、ソレニ向ッテ今アナ  
タノ述べラレタ色々ナ方法ヲ利用シテ行ク  
コトガ必要デアル、是迄ノヤウニ唯交付金  
デ行クト、交付金ヲ受ケナイデモ濟ムベキ  
處モ受ケル、ソレカラ又是迄ノ標準ノ、或ハ  
國稅ノ負擔トカ、或ハ附加稅ノ負擔トカ何  
トカ云フ標準ヲ立テ、ヤルコトモ、必シモ  
其地方民ノ擔稅力ガ適當ナモノデナイト云  
フ事實モアルヤウデアリマス、是迄ノヤリ

方ヨリモット本統ニ適切ナヤリ方ニ改メラ、而シテ農村ヲ精神的ニモ、經濟的ニモ、發展セシメルト云フ、其目的ヲ達スル點ニ付テノ考ハ少シモ變ラヌ、唯手段ガ違フ、モウ少シ有效ニヤツテ行キタイ

○河野委員 大變結構ナ御答辯デアリマシテ、私モ大藏大臣ノ御考ト全ク同感デアリマス、私モ町村ノ交付金ニハ餘リ贋成デハアリマセヌ、町村交付金ニハ色々ノ意見ヲ有ツテ居リマスガ、ソレヨリモ今ノ產業資金ヲ出シテヤルト云フ、其地方ニ適スル施設ヲセシムベク、現金ヲ出シテ下サルト云フコトガ、最モ現下ノ農村振興ニ必要ナ事デナイカト考ヘテ居ル、現ニ農林省ノ方面カラ出シシテ居リマス補助金ノ如キモ、途中デ止ツテ先ヘ行クト細クナルト云フ嫌ヒモアリマスノデ、其町村ニ最モ適切ナ計畫ヲ立てマシテ、其產業資金トシテ出シテ下サルナラバ、ソレニ依テ始メテ農村ノ振興ヲ期スルコトガ出來ハシナイカト考ヘマス、今大藏大臣ノ御考ヲ伺ヒマシテ、私モ大變喜ンデ居ルノデアリマスガ、ソレヲ實行シテ戴ケルカドウカト云フコトガ問題デアリマス、其實行ハ——一體大藏大臣ガサウ云フコトガ宜イト言フナラ、直グシテ戴ケルデセウカドウデセウカ

○高橋國務大臣 ソレハ他ノ場合ニ於テ既ニ言ツタト思ツテ居リマスガ、今ノ地方ニ對スル救濟及振興ノ手段トシテハ、今日ノ状態ニ於テハ二通りアル、先づ應急ノ手當ヲシナケレバナラニ必要ガアル、ソレカラ應急ノ手當ヲ何時マデモヤツテ居ツタノデハ、地方ノ自治體ガ何時マデモ經濟的ニ産業的ニ發達ノシヤウガナイ、故ニ根本政策ヲ立てナケレバナラヌ、應急ノ手當ト根本ノ方針ト二通り考ヘナケレバナラヌ、併シ今私ガ申シタ個々ニ付テノ病ヲ調べテ、サウシテ根本的ニ病ヲ治スト云フヤウナ恒久ノ方策ニ付テハ、審議會ト云フモノニ依ツテ研究調査シテ貰ツテ、案ヲ纏メテ、サウシテ實行シタイト云フ、是ハ私ダケノ考デス、マダ閣議トシテモ能ク審議會ト云フコトハ言フケレドモ、然ラバ其組織ヲドウスル、其働くヲドウスルト云フヤウナコトニ付テハ、閣議トシテ決定シタモノデハアリマセヌガ、唯私ガサウ云フ希望ヲ持ツテ居ルノデス、ソレデサウ云フコトカラ考ヘテ行クト、先づ地方ノ産業資金ト云フコトモ無論必要デアリマスケレドモ、私ナドノ考ハ、一番地方ノ村落ニ付テ整理ヲシテナケレバナラヌノハ、彼等ノ負債ダラウト思フ、其

レ故ニ重荷ヲ下シテヤルコトニ手ヲ著ケズ、唯一時杖ヲ貸シテヤルト云フヤウナコトデハ、地方ノ村落ノ困憊ハ治ラヌ、矢張重荷ヲ下シテ歩カセナケレバナラヌ、人ニ賴ラズニ、何處マデモ自分ノ働くキデ行クト云フ精神ヲ植付ケルト同時ニ、堪ヘラレナイ重荷ヲ下シテ輕クシテヤル、農村ノ負債問題ト云フモノハ實ニ重大ナ問題デアル、サウ云フ重荷ガ輕クナッテ是デ歩ケルト云フ所デ、產業ヲ斯ウシテ發達サセルト云フコトヲ考ヘテヤラナケレバナラスト云フ順序ニナルト思フ、是ハ私ノ私見デス

トハ、多少ノ違ヒガアルダウト思フ、殊ニ農村ニ對シテ只今ノ大藏大臣ノヤウニ御考ヘ下サルナラバ、現在ノ神奈川縣ノ各町村、其他各府縣ノ町村——先づ第一ニ此町村ニ於ケル國庫ノ貸付金ト云フコトヲ、何ト力解決シテ戴クコトガ、一番根本ノ問題ダト私ハ考ヘル、交付金トカ產業資金ト云フヤウナ問題ヨリモ、第一義的ニ借金デドウニモナラヌ、而モ預金部ノ借金ハ現在償還ノ計畫ヲ立テ、徐々ニ償還致シテ居リマス、決シテズルヲ極メ込ンデ、何モ拂ハズニ放ツテ置クト云フヤウナコトヲシテ居ルノデハナイノデアリマス、預金部カラ御苦

其次ニハ獨リ歩キガ出來ル ャウニナッタナラバ、ソコデ歩キ方ニ力ヲ付ケテヤルト云フコトデ、產業ニ對スル振興策、總テノ方策ヲ講ジテヤルト云フ順序デ、非常ニ親切ナ御考方デアルト私ハ考ヘルノデアリマヌ、唯簡單ニ町村交付金デ現在ノ農村ヲ活カシテ行クト云フコトニハ、非常ニ疑問ガアルト思ヒマスガ、其點ハ全ク高橋大藏大臣ト同ジ意見デアリマスガ、其見地カラシテ今回提案サレテ居リマスル此法律案ニ付ヒ下サルナラバ、吾々震災當時ニ本當ノ應キマシテモ、只今ノヤウナ御意見デ御取扱ヒ下サルナラバ、吾々震災當時ニ本當ノ應

高橋大蔵大臣ノ私見ナラバ、内閣ノ聲明ト  
見テモ差支ナイト思フノデ、其意味デ私ハ  
非常ニ尊敬シテ承ツテ置キマス、只今ノ御言  
葉デ非常ニ満足致シマシタガ、御言葉ノ中  
ニモアリマシタヤウニ、先づ第一ニ考ヘテ  
ヤラナケレバナラヌノハ負債デアル、負債  
ニ付テ考ヘテヤラナケレバナラヌ、是ハ最  
モ適切ナ御親切ナ御考方デアルト思フノデ  
アリマスガ、ソコデ今問題ニナッテ居リマス  
ル國庫貸付金デアリマスガ、是ハ東京横濱  
ノ市ノ方モ御出デニナル處デ申上ゲテハ失  
禮デアリマスガ、東京横濱ノ大都市ノ實情  
ト、神奈川縣ノ震災ノ際最モヒドカツタ町村

シテ居リマス金ダケハ、償還計畫ヲ立テ、居リマス、私ハ村デ村會議員モヤツテ居リマスカラ、村ノ財政ノコトモ、村ノ經濟ノコトモ、始終出テヤリマスガ、ソレ等ノ場合ニ於キマシテモ、預金部ノ金ニ付テハ十分何トカシテ御返シシナケレバナラヌト云ノデヤツテ居リマスケレドモ、何様之ヲ返スノニ今カラ二十四五年掛リマス、ソレガ出来ヌ中ニハ國庫ノ金ノ方へ手ヲ出スト云フコトハ、現在ノ農村ノ實情デハ到底出來ヌイノデアリマス、今ノ高橋大藏大臣ノ御考ニモ、先づ第一義的ニ負債ヲ何トカシテ、

タ、神社佛閣ガ壞レタノヲ修築シ、其他道路ノ片付ト云フヤウナ、本當ノ應急施設シテヤリマシテ、其後初メテ預金部ノ金ヲ借りテ、本當ノ復興計畫ニ入シテ、今ノ復興ノシテ居ルノデアリマスガ、其當時ニ國庫ノ貸付金ヲ御借シテヤツタコトハ、全ク一時ノ急場凌ギテ、何等產業上ニモ、町村ノ施設ニ於キマシテモ、現在殘ツテモ居リマセヌシ、現在何モ町村カラ見マスルト爲ニ成ツテ、居ラヌノデアリマスカラ、ソレ等ノ點ヲ十分大藏大臣ハ御諒察下サイマシテ、御扱ヲ願ヒタイト云フコトヲ、此機會ニ特ニ御願シテ、若シ御意見ガアリマスナラバ御伺候

シタイト思フノデアリマス

○高橋國務大臣 今ノ御趣旨ハ十分承知シ  
テ居リマス、併シ私ノ私見ヲ何ダカ大層力  
ガアルヤウニ仰シヤルガ、餘リ當テニシテ  
ハ困ル(笑聲起ル)

○河野委員 餘リ當テニシチヤ困ルト云フ  
御言葉ガアルト非常ニ心細クナルノデス

ガ、國策審議會ヲ御作リニナッテ、高橋大藏  
大臣程ノ人間ヲ集メヨウト云ツテモ、サウ澤  
山集メラレルモノデハナイト思フ、高橋サ  
ンガ御列席ニナッテ、ソコデ御述ニナレバ、  
私ハ大抵ソレガ其通り決マルダラウト思  
フ、此内閣デモ高橋サンガ御入リニナッタカ  
ラコソ今マデ潰レナイデ濟ンデ居ルガ、  
御入りニナラナカタラ疾クニ潰レテ居ル  
ノデアッテ、大藏大臣ガサウト仰シヤレバ、  
大抵其通リ私ハ解決スルト思フ、若シソレ  
ガイケナクテ、危イト云フノデアレバ、私  
ハ外ノ大臣ニモ此處ニ御列席願ツテ、一々伺  
ハナケレバナラヌカラ、其點ハサウ云フ御  
答辯デナシニ、引受ケテ自分ノ言フ通リ努  
力スルト云フコトニ願ヒタイ、私ハ大藏大  
臣ヘノ質問ハ是デ結構デアリマス

○丹下委員長 モウ誰方カカラ特ニ大藏大  
臣ノ御答辯ヲ煩ス人ハアリマセヌカ  
○松田(竹)委員 私一點ダケ伺ヒタイト思

ヒマス、此法案ニ依ツテ政府ハ進ンデ條件ヲ  
緩和シテ行カウト云フノデアリマスルカ

ラ、其御趣旨ノアル所ニ對シテハ、貸付先、  
借リタ側ニ於テ異存ノアラウ皆ハナイ、有  
難ク御受ケノ出來ルコトデアラウト思ヒマ  
ス、併シ此金ヲ抑、貸付ケタ當時ノ事情ハ、  
即チ貸付ト云フヨリハ、救濟ト云フ意味ガ  
多分ニアルノデアリマスガ、サウ云フコト  
ト、又借リタ側ノ今日ノ財政上ノ實情ヲ色  
色ト伺ツテ見マスルト、此法律ヲ通過セシメ  
テ、委員會ヲ拵ヘテハ委員會デ色々諸ツテ條  
件ヲ少シ位緩和シタノデハ、結局當初ニ於  
テ是々ノ條件ニ於テ貸付ケテ、今日既ニ取  
立困難ニナツテ、斯ウシタ法案ヲ出サナケレ  
バナラヌヤウニナッタコト、同ジヤウナ事  
情ガ、數年後ニ於テ繰返サレルノデハナイ  
カ、若シサウ云フコトニナリマスルナラバ、  
私ハ將來大藏省ガ地方ニ必要ナル金ヲ貸付  
ケテ行ク上ニ於テ、重大ナル惡影響ヲ及ボ  
スモノト考ヘマス、而モ色々今日ノ事情ヲ  
伺ツテ見マスト、借手側ニ於テハ到底是ハ拂  
ヘナイ、ダカラ結局免除シテ貰ハナケレバ  
ナラヌト云フヤウナ意嚮モ多分ニアル、無  
論國ト、ソレカラ相手方ハ自治團體又ハ公  
共團體ト云フコトデアリマスカラ、ソレモ  
ガ一般的ニサウ云フ事ガ行ハレルト云フ誤

ヌ事ダト思フ、國ト國トノ債務ニシテモ、  
拂ヘヌ時ニナルト、戰債「モラトリアム」ナ

ドガ實際ニ行ハレテ居ル、サウ云フヤウナ  
實情ヲ前ニシテ、此法律ヲ通過サシテ、委  
員會ヲヤツテ見テ、多少バカリ條件ヲ緩和シ  
テ見テモ、ヤハリ今日大藏省ガ困ツテ居ルト  
同ジヤウナ事情ニ數年後ニ遭遇スルト云フ  
ナラバ、私ハ寧ロサウ云フコトハ一般ニ及  
ボス影響カラ考ヘテヤラヌ方ガ宜カラウト  
思フ、サレバト云ツテ、ソレナラバ之ヲ借り  
タ側ノ方カラ言ウテ見テモ、是ハモウ免除  
シテ貰ハナケレバナラヌト云フヤウナコト  
ヲ以テ進ムト云フコトモ、洵ニ穩カナラヌ  
事デアルト思ヒマス、若シ此法案ガ通過シ  
テ、委員會ニ移サレタ場合ニ、委員會ニ於  
テは今日ノ實情カラ考ヘテ見テ、ドウカ  
一ツ無利子デ据置ノ期間ヲ少シ長クシテ貰  
フト云フヤウナ意見ガ出マシタ場合ニ、政  
府ハソレヲ十分ニ考慮シテ置イテ下サル御  
意思ガアルカドウカヲ御伺致シマス

ウ云フ具體的ナ事ハアナタモ餘リ御尋ニナ  
ラヌ方ガ宜イ、ソレハコツチデ心得テ居ル

○松田(竹)委員 大藏大臣カラ肚デ思ツテ  
居ルト云フ御言葉ヲ聽イテ、私モ斯ウ云フ  
事ヲ強ヒテ伺ヒタクナイノデアリマス、ケ  
レドモ宜イ加減ナコトヲ私共ハ此處デ議シ  
テ居タクナイ、眞面目ニヤリタイト云フ考  
カラ立ツテ御伺スルノデアリマスカラ、左様  
ニ御諒承願ヒタイ、ソレカラモウ一つハ、大  
體此政府ノ貸付金ノ種類ハニ通リアルヤウ  
ニ思ヒマス、一ツハ天災ヲ受ケタ者ニ對スル  
罹災救助ノ意味ノモノト、ソレカラモウ一  
ツ、海外ノ——支那居留民ノ民團貸付金ノ如  
キモ、灾害ニ罹ッタ者ノ貸付金ガ多イ、モウ  
少シ積極的ニ、帝國ノ重要ナ國策ノ一ツデ  
アル、海外移植民ノ事業ノ上ニ力ヲ注ガナ  
ケレバナラヌ、其移民組合聯合會ニ對スル  
貸付金ノ如キモノモアリマスガ、此事業ノ  
如キモ、事業ハ昭和二年ニ始ツテ以來今日マ  
デ、マダ此事業貸付金ヲ出シテ以來極メテ  
僅カナ期間ニ、斯ウシタ風ニ貸付金ノ取立  
ガ出來ナクナッタ云フコトハ、私ハ此事業  
ノ上カラ考ヘテ非常ニ遺憾ニ思ヒマス、無  
論南米伯刺西爾ノ產業上ノ狀態、世界的ノ  
不景氣ト云フヤウナコトガ影響シテ、サウ  
シテ其處ニ、今日ノ不況ニ立至ツテ借リタ金

ガ返セナイト云フ事情ノ出來タコトモ伺ヒ  
マスケレドモ、斯ウシタ仕事ニ向ッテ、仕事  
ヲ始メテ間モナク斯ウ云フ困難ナ事情ニ  
陷ツタ云フコトハ、洵ニ事業ニ對シテ事情  
ヲ知ラナイ者ニハ、如何ニモ事業ノ發展ノ  
上ニ一ツノ大キナ害ニナル、伯刺西爾ニ於  
ケル所ノ民團ノ人々ガ借りタ金ヲ返セナ  
イ、而モ事業開始以來僅カナ期間ニ、サウ  
云フ事ニ逢著シテ居ルト云フコトニ付テ  
ハ、洵ニ事業ノ上ニ於テ遺憾ニ思ヒマス、  
是ハ初メニ於テ斯ウ云フヤウナ仕事ニ對シ  
テハ、モット國家ガ大キナ眼デ見テ、斯ウ云  
フ仕事ハ國家トシテハ徹底的ニ援助シナケ  
レバ、到底成立ツモノデナイト云フ考ノ下  
ニ、モットコヽ數年ノ間ニ、コンナ苦境ニ陷  
ラヌデモ宜イト云フヤウナ考ヲ以テヤッテ  
貰ハナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス  
ガ、大藏大臣ハ此方面ニモ多大ノ御經綸ヲ  
有ツテ居ラレル方デアリ、多クノ體驗ヲ有ツ  
ト云ツテモ非常ニ大キナ仕事デアル、是ニハ  
本當ニ平生國トシテノ努力ヲ傾ケラレナケ  
レバナラナイモノト思ヒマスガ、當初ニ於  
テ斯ウシタ事情ニブツカルト云フコトハ、  
洵ニ事業ノ上ニ遺憾ニ思ヒマス、今大藏大  
臣ハ斯ウシタ事業ニ對シテ、國家ハ徹底的

ニ注意シテ、サウシテ事業ノ確立ヲ圖ルモ  
ノデアルト云フ御考ヲ伺ヒタイノデアリマ  
ス、大藏大臣ハ是等ノ事ニ付テドウ云フ風  
ニ御考デアリマスカ

○高橋國務大臣 移民ノ事ニ付テハ初メガ  
行ハレテ居ツタ、併シ他ノ國、即チ言葉モ心  
持モ通ジナ處へ行クノデアリマスカラ、  
行ク移民ト云フモノヲ前以テ教育シナケレ  
バ、本當ニ成功スル移民ト云フモノハ出來  
ルモノデナイ、日本ノハ此頃ハ大分變ツテ  
來タケレドモ、抑々布哇ニ——アレハ移民  
デハナイ、契約労働者デアリマスガ、ソレ  
ヲ送ル、ソレカラ南米ニモ送ル、是ハ唯人  
ラヌデモ宜イト云フヤウナ考ヲ以テヤッテ  
ヤ風土トカ、サウ云フヤウナ事ハ何ニモ知  
ラナイ、唯モウ行ケバ宜イノダト云フノデ  
ケレバ、斯ウ云フ事ハ他國ノコトデ、日本ノ  
移民ガ盛ニナレバ、又之ヲ邪魔スル土人モ  
起ツテ來レバ、他國カラ其處へ移住シタ者  
ノ間ニモ、サウ云フ事ガ起ツテ來ルノデ、移  
民トシテ行カナイノデス、結局困ツテ居ル者  
ニ行ツテ貴ヒタク、又サウ云フ困ツテ居ル者  
デナケレバ行カヌノデスカラ、サウ云フ者  
ヲ相手トスルノデアリマスカラ、初メカラ  
モット太ツ腹デ、徹底的ニ援助シテヤラナケ  
レバ、此移民ノ仕事ト云フモノハ旨ク行カ  
ヌノデアリマス、唯援助々々ト云フコトヲ  
私共申スノデハアリマセヌケレドモ、大臣  
ガ縷々仰シヤッタヤウニ、外國ノ、勝手ノ分  
ラナイ、言葉ノ分ラナイ處デ、而モ「ジヤン  
グル」ヲ切開イテヤッテ行カウト云フコト  
政府ニモ過ガアツタ、獎勵シテ移民ヲ送ルニ

付テ、十分ノ支度ガ出來テ居ナカッタカラ  
デアル、マア政府モ出シタモノヲ捨テ、置  
ニ御考デアリマスカ

○松田(竹)委員 色々御話ヲ伺ツテ私共ト  
同ジヤウナ氣持デ居ラレルコトヲ承知致シ  
マスガ、是ガ亞米利加合衆國ノヤウナ國柄  
デアルナラバ、今日不況時代デモ、イツ勞

ニ注意シテ、サウシテ事業ノ確立ヲ圖ルモ  
ノデアルト云フ御考ヲ伺ヒタイノデアリマ  
ス、大藏大臣ハ是等ノ事ニ付テドウ云フ風  
ニ御考デアリマスカ

○高橋國務大臣 移民ノ事ニ付テハ初メガ  
行ハレテ居ツタ、併シ他ノ國、即チ言葉モ心  
持モ通ジナ處へ行クノデアリマスカラ、  
行ク移民ト云フモノヲ前以テ教育シナケレ  
バ、本當ニ成功スル移民ト云フモノハ出來  
ルモノデナイ、日本ノハ此頃ハ大分變ツテ  
來タケレドモ、抑々布哇ニ——アレハ移民  
デハナイ、契約労働者デアリマスガ、ソレ  
ヲ送ル、ソレカラ南米ニモ送ル、是ハ唯人  
ラヌデモ宜イト云フヤウナ考ヲ以テヤッテ  
ヤ風土トカ、サウ云フヤウナ事ハ何ニモ知  
ラナイ、唯モウ行ケバ宜イノダト云フノデ  
ケレバ、斯ウ云フ事ハ他國ノコトデ、日本ノ  
移民ガ盛ニナレバ、又之ヲ邪魔スル土人モ  
起ツテ來レバ、他國カラ其處へ移住シタ者  
ノ間ニモ、サウ云フ事ガ起ツテ來ルノデ、移  
民トシテ行カナイノデス、結局困ツテ居ル者  
ニ行ツテ貴ヒタク、又サウ云フ困ツテ居ル者  
デナケレバ行カヌノデスカラ、サウ云フ者  
ヲ相手トスルノデアリマスカラ、初メカラ  
モット太ツ腹デ、徹底的ニ援助シテヤラナケ  
レバ、此移民ノ仕事ト云フモノハ旨ク行カ  
ヌノデアリマス、唯援助々々ト云フコトヲ  
私共申スノデハアリマセヌケレドモ、大臣  
ガ縷々仰シヤッタヤウニ、外國ノ、勝手ノ分  
ラナイ、言葉ノ分ラナイ處デ、而モ「ジヤン  
グル」ヲ切開イテヤッテ行カウト云フコト  
政府ニモ過ガアツタ、獎勵シテ移民ヲ送ルニ

ル人達ガ行クノデアリマスカラ、是ハサウ出シ澁リヲシタリ、吝ナ考デハ、斯ウ云フ事ハ出來ルモノデハナイト云フコトヲ私ハ申上ゲルノデアツテ、サウ云フ仕事ニ對シテハ、國ガドウシテモヤツテ行カナケレバナラスノデスカラ、大藏當局ハ何時モ金貸ノヤウナ態度デハヤツテ行ケルモノデナイト云フコトヲ申上ゲルノデアツテ、其點ニ付テハ今迄ノヤウナ移民ニ對スル僅カバカリノ補助ヤ支度金ダケデハ、一寸シタ支障ガ來レバ忽チ大事ナ仕事ガ瓦解シテシマフモノデアルト云フコトヲ、事實ニ於テ吾々ハ見テ居ルノデアリマスカラ、此點ニ對シテ政府ノ御考慮ヲ御願シタイト云フノニ過ギナイノデアリマス、私ノ大藏大臣ニ對スル質問ハ是デ止メマス

○丹下委員長 モウ外ノ方デ大藏大臣ニ御尋ノ方ハアリマセヌカ——ソレデハ内務大臣ヲ呼ビマスカラ、暫ク御待チ下サイ——ソレデハ今河野君ノ御質疑ノ内務大臣デスガ、質疑中デ一寸ガ手ガスカヌヤウデスカラ、今日ハ此程度デ散會シテ、明日引續イテ午後一時カラ開會致シマス、ソレデハ散會致シマス

午後四時十一分散會